

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~226 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2004・5



まちの人



絵手紙作家

のとや ちえこさん(55)

ホームページアドレス

<http://chieko.nce.buttabi.net/>



■のとやさんの描いた絵手紙

「手紙ってただもらってもうれしいもの。それに色や絵が添えられていたら、なおうれいすよね」西区在住の絵手紙作家・のとやちえこさんは絵手紙の魅力をこう語ります。

のとやさんは留萌管内小平町の出身。高校では美術部に所属し、油絵を描いていました。将来の夢は「絵を描いて暮らすこと」だったと言います。のとやさんが絵手紙と出会ったのは、今から約十年前。仕事を辞めて何か好きなことをしようと思ひ、日本絵手紙協会の指導者養成講座を受講したのがきっかけでした。東

絵手紙の楽しさを多くの人に伝えたい。

京で行われた講座には、毎回飛行機で往復しましたが、移動中に絵を描いているうちに絵手紙の楽しさにすっかり夢中になったそうです。

現在、市内の区民センターや郵便局で行われている絵手紙教室で講師として活躍しているのとやさん。絵手紙教室を受講する人は、普段から絵を描いていたという人はほとんどいないそうです。受講生に対して、のとやさんは「うまくなくていいよ。下手でいいんだよ」とまず話します。

「なぜかという、手紙だからです。手紙は、相手に自分の気持ちを伝えるもの。たとえ絵がうまくなくても一生懸命描けば、自分の気持ちは相手にきつと伝わるからです」。

旅行先では景色のほかに、食べた物、街で出会った人など何でも絵手紙の題材になります。「今、楽しく旅をしているよ」ということが相手に伝わればいいと話します。

「絵を描いて暮らすという昔からの夢が、今になってかないました」と話すのとやさん。秋に開く予定の個展では、のとやさんの優しさあふれる絵が楽しめそうです。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp 西区総務企画課広聴係(上欄)へ。